



廃棄物管理課長
しらと しょういち
白戸 昇一

87
はちじゅう
しち

地球にやさしい循環型社会
を目指して

◎ 廃棄物管理課 [環境センター]

廃棄物管理課は、皆さんの家庭や事業所で発生するごみを適正に収集、運搬、処分するための計画づくりや新しい処理施設の建設、施設の運転管理などの業務を行っています。

現在のごみの破碎処理施設は老朽化が進んでいるため、市は、平成23年秋の運転開始に向けて、新しい破碎処理施設を建設しています。

新しい施設には、プラスチック製の容器などを資源化する設備を導入します。洗剤などの空き容器やお菓子の空き袋などを資源物として収集するため、現在の「燃やせないごみ」から「プラスチック製の容器」を分別して出すこととなります。

なお、新しいごみの分別や収集の方法については、今後広報ちとせなどでお知らせします。

また、ごみを減らす取り組みとして、「ごみの発生を抑える、不要なものを再利用する、再利用できないものを原料にして再利用する」3R（スリーアール）活動を進めています。

「大量生産、大量消費、大量廃棄」型の社会から、地球にやさしい循環型社会へ転換するため、3R活動やごみの分別についてご協力願います。

【お問い合わせは】

総務係
建設計画係
施設係
☎(40)6969

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！



苔の洞門は大切な観光光源です

声
2
苔の洞門の美しさは支笏湖周辺の魅力のひとつですが、現在は洞門内に入ることができません。以前のように、観光に訪れる方が内部を見学できるようになりませんか？

答
お答え
2

苔の洞門は、平成13年と18年に壁の一部が崩落しました。そのため、現在は6月～10月に、洞門の入口に設置した観覧台から見学できますが、安全を確保するため、洞門内に立ち入ることはできません。

苔の洞門の幻想的な姿は、ここでしか見ることのできない貴重なものです。市と国などで構成する「苔の洞門運営協議会」は、再び洞門内の見学ができる方策について検討し

市組織には、87種類の課（セクション）があります。（平成21年4月1日現在、派遣職員は所属を除く）皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？

観光振興課観光事業係
☎(24)0366

ています。協議会は、新たな取り組みとして、公募した調査員による現地調査を昨年の8月～10月に行いました。この調査では、調査員が引率のガイドとともに、崩落の危険のある場所をう回したコースを歩いて洞門内を見学しました。今後は、コースの安全性や周辺の自然環境に与える影響などを調査し、これからの利用について引き続き検討していきます。なお、検討結果は広報ちとせなどでお知らせします。



所得税の確定申告
って何ですか？

所得税の確定申告とは、1月～12月の1年間に得た給与や不動産などの所得について所得税の額を計算し、税務署へ提出する手続きのことです。たくさんの医療費を支払った方や年の途中で退職した方は、計算した納税額があらかじめ納めた税額と異なることがあるため、忘れずに手続きをしましょう。

なお、国税電子申告・納税システム「e-Tax (www.e-tax.nta.go.jp)」で手続きをすると、平成19～21年分の1回に限り、最大5,000円の控除を受けることができます。

【詳細】税務課市民税係 ☎(24)0158

【ワンポイントメモ】

苔の洞門は、樽前山の噴火で流れ出た溶岩の割れ目が沢水などで浸食されてできた渓谷です。岩肌に苔が密生した緑の回廊をつくり出しています。洞門内では約30種の苔が発見されていますが、最近の調査ではその種類がさらに増えてます。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。